

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

# メールニュース

No.23-6  
2023年 2月3日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13  
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

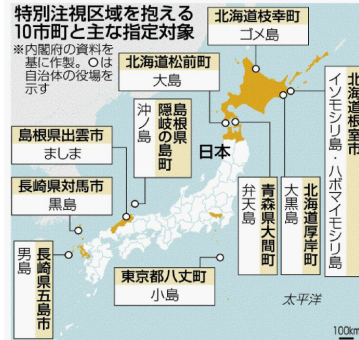
土地  
制  
利  
法  
用

2月1日から運用開始

## 戦争準備への国民監視 国境離島や基地周辺58カ所

政府は2月1日、戦争準備のために米軍や自衛隊基地、原発などの周辺住民を監視する土地利用規制法に基づき、指定した国境離島や自衛隊基地周辺58カ所で、同法の運用を開始しました。区域内にある土地・建物の不動産登記簿や住民基本台帳のデータベース化を進め、自衛隊の基地機能を妨害する行為（阻害行為）の取り締まりが日常的に可能となります。さらに周辺住民からの密告も奨励されます。

対象は昨年12月に第1弾として指定された北海道、青森、東京、島根、長崎の5都道県内の区域。第2弾以降の選定も順次進められ、2024年秋ごろまでに600カ所以上の指定を完了させる方針です。



沖縄タイムス 2月1日付  
より

今後は、「安保3文書」による「戦争国家」づくりと関わり、土地利用規制法の問題がいつそう重要になっていきます。特別注視区域の指定では、宮古島や与那国島など南西諸島が追加指定される恐れがあります。

### 「オール沖縄会議」の呼びかけた

#### 「辺野古新基地建設の断念を求める署名」に協力を

オール沖縄会議は、9月の県知事選挙で玉城デニーさんに投票した34万人を県内目標として「辺野古新基地建設の断念を求める」国会請願署名を開始し、取り組みを全国に呼びかけています。署名用紙は安保破棄中央実行委員会のホームページのPDF版を印刷して活用して下さい。

署名送付先は、安保破棄中央実行委員会へ。国会請願署名と併行して行なわれるオンライン署名は、下記の「オール沖縄会議」のホームページからお願いします。https://all-okinawa.jp/



建設中の陸自石垣駐屯地

陸自鹿屋基地へのMQ9配備は、1月の日米安全保障協議委員会（2プラス2）で共同文書に明記されています。防衛省は沖縄・石垣島の陸自駐屯地に開設に向け、2月末にも12式地对艦誘導弾（ミサイル）の発射装置を輸送する方向であることを、琉球新報（1月29日付）が伝えていました。憲法違反の「安保3文書」で岸田政権による「戦争国家」づくりは許してはなりません。

アメリカの戦略評価センター（CSBM）は、米空軍のインド太平洋地域の航空体制の見直しを提言する報告書を昨年11月に発表しました。報告書について、沖縄タイムス（1月29日付）は、「軍事力を増強する中国に対峙するため、嘉手納基地の戦闘機部隊を半減する一方、高い監視、攻撃能力のある無人機MQ9の配備を提案。既存の滑走路以外でも運用可能な低価格の攻撃用ドローンも導入し周辺離島へ配備する案も提示した。ドローンは基地外からの発射も想定しており、識者は『導入されれば』民間地域の危険性が高まる可能性がある」と懸念する」と報じています。

米報告書  
安保3文書

「戦争国家」づくりは許さない

嘉手納に無人機配備、石垣に発射装置輸送

### 好評発売中 安保がわかるブックレット② 岸田大軍拡と「戦争国家」づくり

安保破棄中央実行委員会が緊急発行したブックレット②「岸田大軍拡と『戦争国家』づくり—政府の新『安保3文書』を斬る」が好評に発売されています。

申し込みは、安保破棄中央実行委員会へ、ホームページに申し込み用紙があります。

